# □ 探究学習としてのインターンシップ: 「目に見えない価値」を共有する産学共育□ 静大フューチャーセンター: 地域課題解決に向けた未来志向による対話の場

Keyword:インターンシップ、職場体験、キャリア教育、地域活性、地域課題

#### 1. 探究学習としてのインターンシップ・職場体験

学生も受け入れ先も成果が得られるインターンシップを開発しています。

職場のコミュニケーションやチームワークや経営者のリーダーシップなど「目に見えない価値」を座学とインターンシップを通して学生が言語化することで、企業と学生との相互理解を高め、若者から見た企業の魅力発見にもつながります。

## 2. 静大フューチャーセンター

複雑化・多様化する地域課題に対して、学生を含めた多様な立場の人材が加わり、未来志向の対話によって解決の糸口を見つけていきます。大学内での定例開催のほか、これまで多くの地域に学生が出かけ対話の場を開催しています。











## ●期待と思惑のズレを解消

インターンシップや地域課題解決の場面では、「受け入れ先」「学生」「大学」それぞれの期待と思惑があり、多くの場合ズレが生じます。そのズレを解消し、成果を上げるためのお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。

## ●当事者意識の醸成

大学が、インターンシップやフューチャーセンターを通して学生に身につけてほしいと考えているものの1つに「当事者意識の醸成」が挙げられます。社会に出ると「コミュニケーション力」や「課題解決能力」が求められると言いますが、能力だけでなく、それらの土台となる「当事者意識」を持つことがさらに重要であり、このことが自らのキャリアを切り拓く力になるとともに、課題解決の担い手となる条件となります。しかしこのことは学生だけでなく、企業や地域においても求められ、まさに産学での「共育」を実践する必要があります。



宇賀田 栄次 学術院融合・グローバル領域 学生支援センター 准教授

## ■ 相談に応じられる関連分野

- ・職場体験やインターンシッププログラムの策定や開発
- ・地域課題解決へのアプローチ
- ・人材育成・定着

### ■ その他の社会連携活動

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム インターンシップ推進委員会 委員長 特定非営利活動法人仕事楽ネットワーク 理事長

静岡市中心市街地活性化協議会 委員

文化庁「日本語教育人材研修カリキュラム等開発事業」地域に資する日本語学校の社会的合意 形成と日本語教育人材の育成カリキュラム開発検討委員会 委員